

# 市立函館病院



## ■病院の概要

令和4年12月1日現在

医師数：132人  
病床数：648床（一般582床）  
外来患者数：680人/日（令和3年度実績）  
入院患者数：450人/日（令和3年度実績）  
待遇：1年目320.1千円/月 各種手当・賞与あり  
2年目330.6千円/月 各種手当・賞与あり

### 指導医数

47人

### 研修医数

24人

### 救急搬送患者数

5840人

### 手術件数

5645件

## ■初期臨床研修プログラムの一例

1年次には、内科24週・外科12週・救急12週の各必修科目によるローテを組み、医師として基本的な能力を育みます。その後、2年次には、小児科・産婦人科・地域医療・精神科を各4週とし、残りの32週を自由選択として、自身の将来を見据えつつ、自由度の高いローテートの構築が可能です。

また、2年次の協力病院として、地域医療研修では松前町立松前病院、奥尻町国民健康保険病院、市立函館恵山病院、市立函館南茅部病院を、精神科研修では札幌医科大学附属病院、弘前大学医学部附属病院、函館渡辺病院を、自由選択科目では北海道大学病院、札幌医科大学附属病院を8週まで研修可能です。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科			外科			勉強会等	内科			救命救急センター		
4月													
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	産婦人科	地域医療	精神医療	小児科	自由選択	勉強会等	自由選択						

## ■プログラム責任者からのメッセージ

当院は、道南地方唯一の救命救急センターをもち、高度医療を担う基幹病院として、日々の診療は忙しさの中にも充実感があり、研修医も積極的に診療へ参加しています。

診療科間の体制は協力的で、研修医は所属する診療科以外の医学的知識・体験も豊かにできますし、熱意ある指導医により開催されるレクチャーや、研修医自ら企画発表する勉強会は、皆さんをよりレベルアップさせてくれるでしょう。生涯教育・チーム医療・医療安全に対する自覚を持ち、質が高く、安全な医療を目指す医師が育つことを期待しています。皆さんの来院をお待ちしています。



医療部長  
酒井 好幸

## ■研修医からのメッセージ

当院は道南の基幹病院として、多くの患者を受け入れ日々診療しています。中でも救命救急センターでは、二次、三次救急で搬送される方々の診療において初期研修医はなくてはならない存在となっています。診断と治療のためにいかに介入していくべきか、研修医が主体的に考え関与していくことで、その経験は実践的な力として身につきます。また、上級医のバックアップのもとで数多くの症例に出会えることは、一人一人の力をより堅固なものにするうえで理想的な環境であると実感しています。各科での研修においても、指導医の先生は熱心に指導してくださり、特に専攻科に進む前に研修医が身につけておくべき手技に関しては、積極的に経験できます。当院での初期研修出身の先生も少なくなく、研修医に対する愛情に裏打ちされた丁寧な指導は、非常にためになるうえ、モチベーションの維持にも繋がっています。

研修医同士、仲が良い点も当院の強みといえます。定期的な勉強会に取り組んでいたり、普段から各ローテート科での学びを気楽に共有し合える関係性があります。休みの日には一緒にバスケ、テニス、釣り、サーフィン、登山にスキー等、研修医同士でプライベートでの交流も盛んです。アットホームかつ互いに高め合える環境に身を置くことができ、私自身心から良かったと思っています。当院にて、メリハリのある充実した研修をしてみませんか。気兼ねなく見学、実習にいらしてください。お待ちしています！



研修医2年目  
加納 裕太

## ■連絡先

### ADDRESS

〒041-8680 函館市港町1丁目10番1号

### PHONE

0138-43-2000

### 担当部署

市立函館病院管理部医局担当課

### E-MAIL

kanbyou-rinken@hospital.hakodate.hokkaido.jp

### URL

<https://www.hospital.hakodate.hokkaido.jp/>

## ■専門研修プログラム (基：基幹施設、連：連携施設)

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●	●	内科			眼科			臨床検査
	●	小児科	●		耳鼻咽喉科	●	●	救急科
		皮膚科	●		泌尿器科	●	●	形成外科
●		精神科	●		脳神経外科※	●	●	リハビリテーション科
●		外科	●		放射線科	●	●	総合診療
	●	整形外科	●		麻酔科			
●		産婦人科	●		病理			

注 関連施設等の場合は、各領域名の後に「※」を付しています。

